

第111号

写真：津幡町 ひまわり村
©石川県観光連盟

生活衛生 いしかわ

(一社) 石川県生活衛生同業組合連合会
(公財) 石川県生活衛生営業指導センター
金沢市平和町1-3-1 石川県平和町庁舎3F
TEL：076-259-6510
FAX：076-259-6516



就任にあたって

石川県健康福祉部長
塗 師 亜紀子

生活衛生関係営業を営む皆様方並びに生活衛生同業組合の皆様方には、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より本県の生活衛生行政の推進につきまして格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

生活衛生関係営業という県民に非常に身近で、日々の生活に欠かせない業種に関わっておられる皆様方のご労苦に対しまして、深く敬意を表するとともに、さまざまなサービスを通して、日々の暮らしに潤いを与え、県民生活を適切な衛生管理のもとで支えていただいていることに、深く感謝申し上げます。

昨年は、元日の能登半島地震及び9月の奥能登豪雨と、二度の未曾有の大災害に見舞われました。被害に遭われた方々に対して心からお見舞い申し上げますとともに、被災者の生活支援、衛生環境の維持にご協力いただいた生活衛生事業者の皆様へ深く感謝申し上げます。県では引き続き、被災者の生活を支えるとともに、今年度を「創造的復興元年」とし、一日も早く能登の復興が実現するよう全力を尽くしてまい

ります。

度重なる災害に加え、物価高騰や人手不足が依然として続くなど、生活衛生業を取り巻く経営環境は大変厳しい状況にあります。県としても、国の物価高騰対応重点支援交付金を活用し、厳しい状況にある生活者、事業者に対する緊急対策を講じてまいります。

また、北陸新幹線県内全線開業以来、国内外から多くのお客様が本県にお越しいただいています。ご来県のお客様が心置きなく本県の豊かで質の高い「本物」の文化を堪能いただくに際しては、安全・安心の確保が大前提であります。皆様方におかれましては衛生管理の徹底により一層努めていただき、万全の体制でお客様をおもてなしいたきますようお願い申し上げます。

今後とも、生活衛生営業指導センター並びに各生活衛生同業組合と連携を図りながら、生活衛生関係営業の振興と公衆衛生の向上に努めてまいり所存でありますので、皆様方には一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。



ご挨拶

生活衛生関係営業を営む皆さま並びに生活衛生同業組合の皆さまには、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素より公庫業務につきまして、格別のご理解、ご協力を賜っておりますことを心からお礼申し上げます。

今春の人事異動により、金沢支店に着任いたしました金丸でございます。これまで北陸での勤務経験はなく、プライベートでも高校の修学旅行で金沢や能登を巡ったご縁しかありません。石川県の創造的復興が大きな課題であるこのタイミングで事業統轄の辞令を受け、全力で重責を果たしてまいりたいと考えています。

去年は、元日の能登半島地震、9月の奥能登豪雨と未曾有の大災害が二度も発生しました。被害に遭われた方々に対して心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を衷心よりお祈り申し上げます。日本公庫では、引き続き、被災した事業者の皆さまからのご相談に最優先で取り組んでまいります。

足元では、インバウンド需要の増加や個人消費の持ち直しなど、緩やかな景気の回復基調が続く一方で、物価高騰や人手不足がより

日本政策金融公庫金沢支店

国民生活事業統轄 **金丸 幸義**

一層顕著となっております。生活衛生関係営業を取り巻く事業環境は、引き続き予断を許さない状況にあります。

日本政策金融公庫では、昨年、使命を「政策金融の担い手として、安心と挑戦を支え、共に未来を創る。」と決めました。公庫設立から15年、コロナ禍での事業者支援という前例のない課題への対応などを経て、あらためて役割や目的を明文化したものです。公庫は、この使命のもと、自然災害、感染症の流行、経済環境の変化等へのセーフティネット機能の発揮に向け、生活衛生関係営業の皆さまからの融資や返済条件の緩和などのご相談に対し、引き続き、きめ細やかに対応していくことはもちろんのこと、様々な機会において組合の案内を行い、組合の活性化にも積極的に協力してまいります。

また、後継者不在のお店を創業者や事業拡大を図る企業と引き合わせる「事業承継マッチング支援」や、経営に役立つ情報提供等にもより一層力を入れてまいります。

日本政策金融公庫はこれからも生活衛生関係営業を営む皆さまの身近な金融機関として地域の発展に少しでもお役に立てるよう尽力する所存ですので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

センター・連合会だより

◇指導センター理事会・評議員会の開催

6月5日、指導センター第1回理事会をしいのき迎賓館で開催し、令和6年度事業報告及び収支決算のほか、任期途中で辞任された理事の後任候補者について審議が行われました。これらの事案は、6月23日、評議員会において可決承認されました。

◇連合会理事会・総会の開催

6月23日、連合会の第1回理事会及び総会をしいのき迎賓館で開催し、令和6年度事業報告及び収支決算のほか、任期満了に伴う新たな役員を選任に関する審議が行われ、可

決承認されました。この後、開催された臨時理事会において、理事の互選により、鍋島理事長、梅村副理事長、手井専務理事が留任のまま選任されました。



◇組合役員・事務局職員会議の開催

5月12日しいのき迎賓館において、各組合の役員と事務局職員の皆さまに参集していただき、今年度の指導センター及び連合会の事業概要や留意事項などを説明させていただきました。

＜今年度事業スケジュール＞

- 5月 景気動向調査(以後8月、11月、1月)
 - 6月 センター理事会・評議員会、連合会理事会・総会
 - 7月 デジタル化実践研修会(14日)、営業標準約款登録申請開始
 - 8月 理容師美容師実技試験
 - 9月 理容師美容師筆記試験、衛生水準確保・向上推進会議、消費者苦情対応連絡会、消費者懇談会、クリーニング師研修会
 - 10月 センター理事会(第2回)、健康入浴推進事業
 - 11月 生活衛生同業組合活動推進月間、特相員研修会、後継者育成支援懇談
 - 1月 クリーニング従事者講習
 - 2月 理容師美容師実技試験、クリーニング師研修会
 - 3月 センター理事会(第3回)、連合会理事会・総会(第2回)、理容師美容師筆記試験
- ※お店の営業活動や組合活動に有益な情報は7頁をご覧ください。

会議では、お店の営業活動や組合活動に有益な情報の紹介とあわせて生活衛生営業を取り巻く状況について説明させていただきました。また、日本政策金融公庫が若手生衛業者に行ったアンケート結果を紹介し、組合員に有利な融資制度に組合員であることのメリットを感じる事業者が多いこと、一方で組合自体を知らない事業者が6割もいることなどを紹介しました。

指導センターではアンケート結果も踏ま

え、今年度も各組合の皆さまと連携強化を図りながら、組合員の営業の振興と組合活動のさらなる活性化につながる事業を実施してまいりたいと考えています。

＜生活衛生営業を取り巻く状況＞

- 生活衛生営業が直面する課題
 - ・コロナ感染症の影響で顧客数が大幅に減少し、地域・業種によって回復が十分でない中、物価高騰・賃上げ等の影響で経営状況が厳しくなっている。
- 生活衛生営業の主な経営上の問題点(全国)
 - ・仕入価格・人件費の上昇分の価格転嫁が困難 全体54.7%
 - 飲食業(全)70.1%、ホテル旅館53.1%、クリーニング51.3%、公衆浴場42.2%、氷雪40.0%、理容32.8%、美容32.4%
 - ・顧客数の減少 全体40.3%
 - 映画館66.1%、社交60.6%、美容56.0%、理容50.2%、クリーニング49.8%

＜生衛業者若手業者アンケート結果(日本政策金融公庫)＞

- あなたが組合に加入してメリットだと感じることは何ですか？
 - 組合員向けの融資制度 52.6%
 - 組合員向けの共済・保険 32.9%
 - 人脈づくり・情報交換 24.3%
- あなたが組合に対して今後期待することは何ですか？
 - 組合員向けの融資制度の拡充 33.6%
 - 組合員向けの共済・保険の拡充 32.9%
 - お店のPR活動(販売促進)をサポートする取組 22.4%
 - スタッフの確保・育成に関するサポート 21.1%
- あなたが組合に加入しない理由は何ですか？
 - 加入手続きに手間がかかりすぎるから
 - どうやって加入していいかわからないから
 - 組合活動に時間を割かれ、大変そうなイメージがあるから
 - 辞めたくなくても辞められなさそうなイメージがあるから
- 生衛組合に加入していない若手経営者に対して生衛組合を知っているか尋ねたところ、「知っている」は7.3%にとどまり、「知らない」は64.2%、「名前だけは知っている」は28.4%という結果となった。

令和7年度 役員・評議員

公益財団法人石川県生活衛生営業指導センター

| 役員 | | |
|------|-------|----------|
| 役職 | 氏名 | 所属組合(団体) |
| 理事長 | 鍋島 盛雄 | 飲食業 |
| 副理事長 | 行野 欣也 | 理容 |
| 専務理事 | 手井 博史 | 指導センター |
| 理事 | 寺西 正彰 | 鮭商 |
| 理事 | 東川 敏行 | 麺類食堂 |
| 理事 | 梅村 光男 | 社交料飲 |
| 理事 | 浅田 久太 | 料理業 |
| 理事 | 蔵本 顕彦 | 氷雪販売業 |
| 理事 | 中谷 徹夫 | 美容業 |
| 理事 | 上野 克 | 興行 |
| 理事 | 多田 計介 | 旅館ホテル |
| 理事 | 村上 憲明 | 公衆浴場業 |
| 理事 | 太田 文雄 | クリーニング |
| 監事 | 西川 正次 | 鮭商 |
| 監事 | 小川 達也 | 美容業 |

評議員

| 氏名 | 所属組合 |
|-------|--------|
| 山本 進 | 鮭商 |
| 村田 隆仁 | 麺類食堂 |
| 吉村 崇志 | 社交料飲 |
| 土屋 兵衛 | 料理業 |
| 新田 信雄 | 飲食業 |
| 蔵本 和彦 | 氷雪販売業 |
| 田島 徳久 | 理容 |
| 河西 忠一 | 美容業 |
| 今里 麻子 | 興行 |
| 坂下 正典 | 旅館ホテル |
| 勝崎 猛 | 公衆浴場業 |
| 村井 弘 | クリーニング |

一般社団法人石川県生活衛生同業組合連合会

| 役員 | | |
|------|-------|----------|
| 役職 | 氏名 | 所属組合(団体) |
| 理事長 | 鍋島 盛雄 | 飲食業 |
| 副理事長 | 梅村 光男 | 社交料飲 |
| 専務理事 | 手井 博史 | 指導センター |
| 理事 | 疋田 幸久 | 鮭商 |
| 理事 | 村田 隆仁 | 麺類食堂 |
| 理事 | 土屋 兵衛 | 料理業 |
| 理事 | 蔵本 和彦 | 氷雪販売業 |
| 理事 | 田中 栄一 | 理容 |
| 理事 | 河西 忠一 | 美容業 |
| 理事 | 上野 克 | 興行 |
| 理事 | 村田 進 | 旅館ホテル |
| 理事 | 田村 伊織 | 公衆浴場業 |
| 理事 | 則島 良成 | クリーニング |
| 監事 | 西川 正次 | 鮭商 |
| 監事 | 沓 智之 | 理容 |

□後継者育成支援協議会の開催

5月19日しいのき迎賓館において、生衛業における後継者の育成・確保に向けて行う後継者育成支援事業の事業計画を検討する協議会を開催しました。

協議会には県、石川労働局、組合関係者のほか、中学・高学の学校教育及び専門学校の関係者に参加いただき、今年度の事業計画について協議しました。

このうち高校生が専門学校と店舗で実地体験するインターンシップ事業は、今年度も石川県調理師専門学校と石川県理容美容専門学校、組合員の店舗にご協力いただきながら、専門学校・店舗実地体験コース（計3日間）を実施することとしています。（飲食業：7/22～24、理美容業：7/25～30）

また、学生の要望に合わせて受入店を紹介する「個別店舗体験コース」や「出前講座」も引き続き実施することを確認し、関係者のご協力をお願いしました。

昨年度のインターンシップ参加者は16名と、コロナ禍以降最も



多く、アンケート結果も、すべての回答者（13名）から「よかった」「将来の進路を考えるための参考となった」と高い評価をいただきました。また、多くの学生から「生衛業はなくてはならない職業だ」（9名）、「将来の進路として生営業を考えたい」（9名）、「生衛業に就職したい」（5名）、と回答いただきました。

会議では活発な意見交換が行われ、後継者育成の重要性と意義をあらためて再認識することができました。今後も次代を担う若者の生活衛生業への理解を深め、就業促進につながる事業の推進に努めたいと考えています。

<令和7年度インターンシップ事業の概要>

- A. 専門学校・営業店舗における実体験事業（応募制）
学校を通して希望者を募集。応募のあった学生を対象に、専門学校での座学や実技研修の後、営業店舗で就業体験する。[対象：高校生・大学生]
 - ・対象業種 飲食業、理容業、美容業
 - ・内 容 ①調理師・理容美容専門学校における座学・研修（2日間）
②営業店における職業体験（1日間）
 - ・実施日 飲食業 7月22日（火）～24日（木）
理容業・美容業 7月28日（月）～30日（水）
- B. 個別店舗体験事業
就業体験を希望する者に組合を通じて受入店を紹介する。[対象：高校生・大学生]
- C. 出前講座事業
学校の出前講座の開催要請に応じ、希望業種の組合から講師となる組合員を派遣する。[対象：中学生・高校生・大学生]

組合だより

旅館ホテル組合

令和7年度通常総会の開催について

5月19日(月)令和7年度通常総会が、ホテル日航金沢にて開催されました。

多田理事長の挨拶のあと、来賓の石川県文化観光スポーツ部次長鈴木繁浩様、日本政策金融公庫金沢支店国民生活事業統轄金丸幸義様、商工組合中央金庫金沢支店長竹内学様からそれぞれご祝辞を賜りました。

今回の総会は役員改選が大きな議題の一つであったが、多田計介理事長の続投が全会一

致で可決されました。

総会終了後は、石川県協定商社会メンバーも参加しての懇親会が催され、終始和やかな雰囲気の中で令和7年度通常総会の幕は閉じました。



緊急報告 能登半島地震を振り返って石川県公衆浴場業生活衛生同業組合
吉田 哲郎（金沢温泉金石荘）

金石荘は毎年、年末年始も休まず営業しているため、能登半島地震が起きた令和6年元日の16時10分も営業の真最中でした。

毎年、元日にイベントを実施しており、多くのお客様が入浴されている中、警報が鳴り響き、津波警報が出たため、避難を呼びかけました。灯籠が倒れ一部の配管が損傷しましたが、幸いお客様にケガはありませんでしたので、翌日からできる限り営業を行おうと判断しました。

翌日は朝からお風呂に入れますかと一日中電話が鳴りやまず、2日の来店者数は過去最多の640名でした。

2日の津波警報解除を受け、3日、4日は断水で入浴が困難な方に無料で浴場を開放し、シャンプー、リンス、石鹸等がなくても手ぶらでご入浴できるよう準備もしました。

その後、日を経つごとに震災の状況が判明し、自分達ができることがないか自問自答しながら、入浴困難な方の受け入れを延長するとともに、金石荘に支援物資を集め必要としている方に届けることができるのではないかと考え、関係各所に連絡したところ、同級生で金沢青年会議所の岩井一平氏や元県議の橋本崇史氏の協力を得て、水や食料、簡易トイレ、洋服など様々な支援物資を集めることができました。また、支援の輪がさらに広がり、常連のお客様が物資を調達されたり、取材を受けたことで全国各地から多くの支援物資をいただき、被災された方に届けることができました。

また、2階の宿泊部屋10室を避難所として利用できないかと思い、避難所の登録をしたところ、6日に被災者の方から問合せがあり、電話口で安堵され泣き出されました。あっという間に部屋は埋まり、県が1.5次避難所を開設した10日までは40名超の被災者の方を受け入れました。部屋の中には炊飯機などの調理家電や冷蔵庫、茶碗、皿なども準備し、1月末からは三食の食事が

提供できるようになりました。

1月26日から県の入浴支援制度が正式に始まり、すべての公衆浴場で入浴できるようになりましたが、証明書の発行や被災者の受付簿の記載、無料バスタオルの提供などの業務が増えていきました。朝5時から朝食の準備に始まり、入浴支援、昼食・夕食の準備、食材の買い出しなどの業務に追われ、終わるのが深夜2時と多忙をきわめる日々でした。2月中旬には、県外の大熊工業さんやアミューズさんがボランティアで来て下さることになり、入浴支援の受付や支援物資の整理、バスタオルの洗濯等をしていただき、少しずつ負担も減っていきました。

2月中旬には、金沢で仕事が決まったり、アパート入居などで次第に退居される方ができる一方、待機されていた方を受け入れたりして、満室状態がしばらく続きました。

それでも少しずつ退居される方が出てきて、空いた部屋は輪島の出張朝市の出張で泊まるところに困っていた方に無料で提供させていただいたりもしました。

このように被災者が過ごしやすい環境を提供するため、元日の被災以来、家に帰らず、ずっと被災者の方とともに過ごしてきました。

最終的には、金石荘で被災者同士の繋がりができ、子ども達も金沢の学校に安心して通い始め、仮設住宅の完成で10月25日に金石荘で二次避難されていた方がすべて退居し、新しいスタートを切ることができたことを本当に良かったと思います。

様々な方の支えがなければ、何もできていなかったと思います。支えてくださったすべての方に感謝しています。

退居された今でも、被災者の方や輪島朝市の方から連絡をいただいたり、入浴に来てくださったり、繋がりはずっと続いており、これからもこの繋がりは大事にしていきたいと思っています。

LINE 公式アカウント を活用した**参加費無料****お店のデジタル化推進実践研修会のお知らせ**

お店のデジタル化に取り組みたいけれど何から始めていいかわからない、最初の一步がなかなか踏み出せないという方を対象に、すぐに役立つ研修会を開催します！この研修であなたもデジタル化の第一歩を踏み出しませんか！

日時

2025年7月14日(月)
13:30～(2時間程)

場所

石川県政記念 **しいのき迎賓館**
3階 **セミナールームB**
石川県金沢市広坂2丁目1番1号

研修内容

自分のスマホでLINE公式アカウントを取得。公式アカウントの様々な機能による使い方を専門家が丁寧に指導します。

LINE社公式認定資格取得

講師

野田 進也氏 [SPコンサルタント] 代表

対象

生衛業経営者・従事者、生衛組合事務員

10名 ※ご自分のスマホを持参してください。

●参加を希望される方は指導センターまたは各生衛組合までご連絡ください。応募状況に応じて2回目以降、随時開催する予定です。

主催

(公財)石川県生活衛生営業指導センター TEL: 076-259-6510

令和7年度 生活衛生関係担当職員

石川 県

健康福祉部

部 長 塗師亜紀子
次 長 西村 将
次 長 菊地 修一

薬事衛生課

課 長 大岸 雅幸
課参事兼課長補佐 北村 都
専 門 員 杉本 克彦
主 事 高橋 篤史
主 事 杉森 美月

食品安全対策室

担当課長 水口 竜人

南加賀保健福祉センター

所 長 沼田 直子
次 長 東谷 達
次長兼食品保健課長 福井 優子
生活環境課長 小新 松典

石川中央保健福祉センター

所 長 木曾 啓介
次 長 表 好彦
次 長 上杉真由美
食品保健課長 出雲 和彦
生活環境課長 吉田 正暢

能登中部保健福祉センター

所 長 後藤 善則
次 長 松田 博美
次 長 水嶋 浩晃
食品保健課長 山本 妙子
生活環境課長 細川 明香

能登北部保健福祉センター

所 長 坪田 誠
次 長 松岸 宏
次 長 小向 信明
食品保健課長 山本 紀彦
生活環境課長 杉浦 文恵

金 沢 市

福祉健康局

局 長 山口 和俊
健康政策課 課 長 松本 尚人
課長補佐 羽場 恵美

金沢市保健所

所 長 越田 理恵
衛生指導課 課 長 松田潤一郎
課長補佐 吉藤 浩之
(環境衛生係) 係 長 持田 雅
(食品衛生係) 係 長 木村 陽平

日本政策金融公庫国民生活事業

《金沢支店》

国民生活事業統轄 金丸 幸義
副事業統轄 高嶋 賢
融資第一課長 吉村 元伸
融資第二課長 留目 憲男
創業支援センター所長 今野 慈彦
企業支援課長 浮田 慎也

《小松支店》

支店長兼国民生活事業統轄 久野 暢
総括課長 福山 敏一

石川県生活衛生営業指導センター

専務理事 手井 博史
事務局長 道原 正浩
業務部長 吉田 助成
庶務主任 坂口 環

令和7年度 経営特別相談員 (特相員) 名簿

特相員は、生衛業の同業者に対して経営に関する様々な相談や指導を行う者として、石川県知事の委嘱を受けた事業者で、県内に30名が配置されています。特に生活衛生改善貸付(「衛経」)に関する相談・指導は、特相員の重要な業務のひとつとなっています。お店の経営や融資など、お気軽にご相談ください(詳しくは各生活衛生同業組合にお尋ねください)。

| 組 合 | 特相員氏名 | 地 区 |
|-------------------------|-------|----------|
| 鮭商組合 076(262)8610 | 疋田 幸久 | 金沢市 |
| | 田中由美子 | 金沢市 |
| 麺類食堂組合 076(231)0384 | 村田 隆仁 | 河北郡津幡町 |
| | 川原 尚登 | 羽咋市 |
| 社交料飲組合 076(263)3181 | 吉村 崇志 | 金沢市 |
| 飲食業組合 076(231)4474 | 山藤 政登 | 七尾市 |
| | 新出 弘美 | 金沢市 |
| | 中山 秀男 | 金沢市 |
| | 西道 大作 | 羽咋郡宝達志水町 |
| | 前田 利幸 | 河北郡内灘町 |
| | 江戸 恒介 | 小松市 |
| | 兼盛 康寛 | 珠洲市 |
| | 田邊 和久 | 輪島市 |
| 冰雪販売業組合 076(272)0402 | 北山 稔 | 金沢市 |
| | 蔵本 和彦 | 金沢市 |

| 業 種 | 特相員氏名 | 地 区 |
|--------------------------|-------|--------|
| 理容組合 076(232)2362 | 沓 智之 | 白山市 |
| | 小田波博子 | 金沢市 |
| | 宝島 篤子 | 金沢市 |
| 美容業組合 076(221)1908 | 藤本 佳子 | 白山市 |
| | 中川 進也 | 白山市 |
| | 目谷千代子 | 河北郡内灘町 |
| 旅館ホテル組合 076(263)5777 | 坂下 正典 | 河北郡内灘町 |
| | 曾谷 幸夫 | 加賀市 |
| 公衆浴場業組合 076(221)2372 | 松永紗妃子 | 金沢市 |
| | 村上 憲明 | 金沢市 |
| | 勝崎 猛 | 河北郡津幡町 |
| クリーニング組合 076(233)1241 | 則島 良成 | 金沢市 |
| | 村井 弘 | 金沢市 |
| | 柳田 雅宏 | 鳳珠郡能登町 |
| | 西田 紀子 | 金沢市 |
| 合計 | | 30人 |

経営の安定化にご活用ください! **日本政策金融公庫の生活衛生改善貸付**

| | |
|----------------|------------------------------|
| ご 融 資 額 | 2000万円以内 |
| ご返済期間 (うち据置期間) | 10年以内 (2年以内) |
| 利 率 | 特別利率 F (7/1 現在 1.8%) |
| 担保・保証人 | 不要 (法人の代表者保証も不要) |



●従業員が5人(旅館業及び興行場営業は20人)以下の生活衛生関係事業者の方にご利用いただける無担保・無保証人の融資制度です。

●ご利用にあたっては、一定の要件を満たした上で、生活衛生同業組合等の長の推薦を受けることが必要となります。

お問合せ先: 日本政策金融公庫 金沢支店 (TEL: 076-263-7192) / 小松支店 (TEL: 0761-21-9101)

組合(本部・支部), 組合員の皆さまへ ご利用・ご活用をご検討ください



組合(本部・支部)向け

1. 生衛業収益向上セミナー

物価高騰対策やデジタル化、サービス提供のスキルの向上など、お店の経営支援に関するセミナーを開催する組合に対して、開催経費全額(上限 100 万円)を助成します。

●**手続き 実施計画書を12月末までに全国センターへ提出**

* 有名講師を招いた実技向上セミナーや経営効率化研修会などへの活用をご検討ください。
支部が開催するセミナーも対象となります。

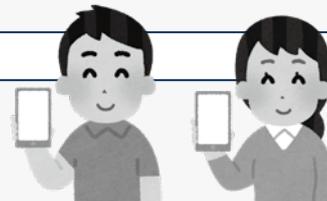
2. 組合活動活性化事業

デジタル技術を活用して組合運営の効率化や活性化をめざす組合やデジタル技術に関する研修会を開催する組合に対して、専門家の派遣支援を行います。

●**手続き 支援申請書を12月末までに全国センターへ提出**

* 組合員対象のデジタル化に関する研修会や組合事務のデジタル化推進 (SNS の活用等) などにご活用ください。

組合員向け



3. デジタル化推進実践研修会

●**第1回 7月14日(月)14:30 しいのき迎賓館**

※第2回以降は希望者の動向をみて、
随時開催する予定です。

* デジタル化に取り組みたいけれど何から始めていいかわからない方、最初の一步が踏み出せない方を対象に、自分のスマホを使って LINE 公式アカウントを取得し、さまざまな機能や使い方を専門家がわかりやすく指南します。

4. 中小企業診断士派遣支援事業

物価・エネルギー高騰等による経営課題の解決・改善を図るため、中小企業診断士による対面・複数回のサポート(伴走型支援)が無料で受けられます。

●**手続き 支援申込書を12月末までに全国センターへ提出**

* さまざまな経営課題に頭を悩ましている組合員の方はご利用ください。



5. 省力化投資補助金・IT導入補助金・事業承継補助金

* 人手不足解消のためのロボット導入や POS レジなどの IT 機器導入を計画している組合員、将来、事業承継を考えている組合員の方はご利用をご検討ください。

6. 専門家による伴走型支援相談

* 融資、デジタル化、経営効率化、価格転嫁、事業承継などあらゆる経営課題について、各分野の専門家が伴走型支援により相談に応じます。

●ご利用の仕方や申請方法等わからない点などがありましたら、センター職員がお手伝いしますので、お気軽にご相談ください。

人手不足解消に効果のある「省力化投資」を後押しする補助金が
さらに活用しやすくなりました！

中小企業 省力化投資補助金

人手不足解消に効果のあるロボットや IoT などの製品や設備・システムを導入するための経費を国が補助することにより、中小企業の省力化投資を促進し売上拡大や生産業務プロセスの効率化を図るとともに、賃上げにつなげることを目的としています。

簡易で即効性のある
省力化投資に **カタログ注文型**

補助率
1/2以下

補助上限額
最大1,500万円

- 対象製品のリスト(カタログ)に登録された汎用製品から事業課題に合わせて省力化製品を選択して導入し、労働生産性・年平均成長率3%向上を目指す事業者が対象です。
- 申請手続きが簡易で、申請から交付決定まで最短1か月。随時公募受付のため、いつでも申請可能です。
- 省力化製品の「販売事業者」が、省力化製品の導入と補助金申請・手続きをサポートします(共同申請)。

補助対象
(カタログ掲載)
製品の
カテゴリ例 ▶

どんどん追加中!



清掃ロボット



券売機



スチームコンベクションオーブン



配膳ロボット

サービス業から
製造業まで、
様々な業種
向けの製品を
ラインアップ!

※一部の省力化製品は、置き換えであっても申請可能です。

本補助金の詳細や対象製品のリスト(カタログ)、公募要領などはこちらから
中小企業省力化投資補助事業ホームページ <https://shoryokuka.smrj.go.jp/>



お問合せは本補助事業コールセンターまで(受付時間:月曜～金曜 9:30～17:30)
【ナビダイヤル】0570-099-660 【IP 電話などからのお問合せ】03-4335-7595



生産性向上を支援します!
IT導入補助金
でIT導入・DX デジタルトランス
フォーメーション による
生産性向上を目指す皆さまへ



- 業務の効率化やDXの推進、セキュリティ対策に向けたITツール等の導入費用を支援します。
- インボイス対応に活用でき、安価なITツールの導入にも活用可能です。
- 補助額は最大450万円、補助率は1/2～4/5です。

通常枠

- ・生産性の向上に資するITツール(ソフトウェア、サービス)の導入費用を支援します。
- ・クラウド利用料を最大2年分補助し、保守運用等の導入関連費用も支援します。

インボイス枠
インボイス対応類型

- ・令和5年10月1日に開始されたインボイス制度への対応に特化した支援枠で、会計・受発注・決済ソフトに加え、PC・タブレット・レジ・券売機等のハードウェア導入費用も支援します。
- ・小規模事業者は最大4/5補助。補助下限はありませんので、安価なITツール導入も支援します。

お問合せはIT補助金2025事業コールセンターまで(受付時間:月曜～金曜 9:30～17:30)
【ナビダイヤル】0570-666-376 【IP 電話などからのお問合せ】050-3133-3272

事業承継・M&A補助金

事業承継に際しての設備投資やM&Aの専門家活用費用等を支援します!

事業承継促進枠
専門家活用枠
PMI推進枠
廃業・再チャレンジ枠

5年以内に事業承継を予定している場合の設備投資に係る費用を補助します
ファイナンシャルアドバイザー活用や仲介に要する費用等を補助します
M&A後の経営統合(PMI)に係る専門家費用や設備投資等費用を補助します
事業承継・M&Aに伴う廃業等に係る原状回復費や在庫処分費等を補助します

【お問合せ先】 事業承継・M&A補助金事務局 050-3145-3812



お知らせ

この広報紙は、生衛組合員の皆さんのための機関紙であり、消費者や生衛業の皆さんへの広報紙でもあります。なお、既刊の「生活衛生いしかわ」は指導センターホームページで見ることができます。
※誌面に関するご意見やお問い合わせなどがあればお知らせ下さい。

石川県生活衛生営業指導センター

ホームページ

Eメール

URL <https://www.seiei.or.jp/ishikawa/>

E-mail ishikawacenter@seiei.or.jp